

歯科衛生士学科[3年制]

目標 ● 歯科衛生士[国家資格]の取得 ● 歯や歯ぐきの病気の予防処置ができる専門知識・技術の習得。歯科医師の行う治療の補助、病院や地域の中でチームの一員として幅広く活躍できる歯科衛生士をめざす。

めざす資格 ● 歯科衛生士[国家資格] ● ビジネス文書検定

到達目標	1 年 次		2 年 次		3 年 次		科目内容
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
人体・口腔における基礎知識を深める。歯科器材・材料について名称・使用目的などを理解し、歯科診療における歯科衛生士の役割を学ぶ。また、接遇マナーの授業を通して社会人としての基礎力を身につける。	<p>実習 歯科予防処置論Ⅰ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅰ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅰ</p> <p>講義 解剖学</p> <p>講義 生物学</p> <p>講義 職業倫理学</p> <p>講義 外国語</p> <p>講義 組織・発生学</p> <p>講義 生理学</p> <p>講義 病理学</p> <p>講義 微生物学</p> <p>講義 健康</p> <p>講義 口腔衛生学</p> <p>講義 公衆衛生学Ⅰ</p> <p>講義 栄養指導・生化学</p> <p>講義 情報処理概論</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅱ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅱ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅱ</p> <p>講義 口腔解剖学Ⅰ・Ⅱ</p> <p>講義 歯科衛生士概論</p> <p>講義 保存修復学</p> <p>講義 歯内療法学</p> <p>講義 歯周療法学</p> <p>講義 歯科補綴学</p> <p>講義 口腔外科学</p> <p>講義 歯科麻酔学</p> <p>講義 矯正歯科学</p> <p>講義 薬理学</p> <p>講義 小児歯科学</p> <p>講義 公衆衛生学Ⅱ</p> <p>講義 接遇マナー</p> <p>講義 総合学習Ⅰ</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅲ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅲ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅲ</p> <p>講義 心理学</p> <p>講義 キャリアデザイン</p> <p>講義 歯科放射線学</p> <p>実習 臨床実習Ⅰ</p> <p>実習 臨地実習Ⅰ</p> <p>講義 総合学習Ⅱ</p> <p>実習 総合演習Ⅰ</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅳ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅳ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅳ</p> <p>講義 臨床検査学</p> <p>講義 口腔機能学</p> <p>実習 臨床実習Ⅱ</p> <p>講義 総合学習Ⅲ</p> <p>実習 総合演習Ⅱ</p> <p>講義 社会人基礎講座Ⅰ</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅴ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅴ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅴ</p> <p>講義 高齢者・障がい者歯科学Ⅰ</p> <p>講義 衛生行政・社会福祉</p> <p>実習 臨床実習Ⅲ</p> <p>講義 総合学習Ⅳ</p> <p>講義 社会人基礎講座Ⅱ</p>	<p>実習 歯科予防処置論Ⅵ</p> <p>実習 歯科保健指導論Ⅵ</p> <p>実習 歯科診療補助論Ⅵ</p> <p>講義 高齢者・障がい者歯科学Ⅱ</p> <p>講義 歯科衛生統計学</p> <p>実習 臨床実習Ⅳ</p> <p>実習 臨地実習Ⅱ</p> <p>講義 総合学習Ⅴ</p>	<p>解剖学 人体の機能について理解するために、生物の正常な形態や構造についての基礎を学ぶ。</p> <p>組織・発生学 生命の発生や細胞の基本構造・構成についての基礎を学び、顔面およびその周囲組織の成り立ちについて理解する。</p> <p>生理学 人体の生体機能を維持するための、各部の消化機能・分泌器官・分泌物などの働きや役割について学ぶ。</p> <p>口腔解剖学 口腔の各部名称と基礎構造を学び、口腔周囲の神経・筋の機能について理解する。</p> <p>口腔機能学 口腔・顎・顔面などの諸器官の機能を健康に維持するため、また機能障害の予防についての知識を習得する。</p> <p>病理学 疾病の概念、その発生機序と病理学的特徴を理解する。また、口腔領域に発生する疾病の病態を理解する。</p> <p>微生物学 微生物の基本的性状、感染によって生じる病態と生体の防御機構としての免疫の知識を深める。また、口腔の常在微生物とそれらが原因となる疾患について理解する。</p> <p>薬理学 疾病の回復を促進する薬に関する知識を習得するために、薬物の性質・薬理作用・作用機序および副作用を理解する。</p> <p>口腔衛生学 口腔の健康に関わる社会の仕組みを理解し、歯科疾患の予防に関する基礎知識や態度を身につける。</p> <p>公衆衛生学 社会を取りまく環境、社会生活・社会制度の下で、健康保持増進するために必要な知識についてを習得する。</p> <p>衛生行政・社会福祉 日本の保険・医療・福祉制度と医事法制を理解し、歯科衛生士に必要な基本的知識を身につける。</p> <p>栄養指導・生化学 健康の維持増進を考える知識を身につけ、生命体の活動に必要な栄養摂取と代謝についての基礎を学ぶ。</p> <p>歯科衛生士概論 歯科衛生士業務に必要な倫理、チーム医療、保健、福祉との連携について学び理解する。</p> <p>職業倫理学 医療人としての態度や心構えなどを身につけ、歯科衛生士としての倫理観について学び理解する。</p> <p>保存修復学 歯に生じる疾患についての、分類・病態・診断や修復手順などを学び、歯科衛生業務の役割について理解する。</p> <p>歯内療法学 歯髄および歯周組織におよぶ疾患の種類・症状・治療法について学び、歯科衛生業務の役割について理解する。</p> <p>歯周療法学 正常な歯周組織を理解し、歯周疾患の病変進行について学ぶ。また、メインテナンスにおける歯科衛生士の患者サポートの役割について理解する。</p> <p>歯科補綴学 歯牙欠損に伴う咀嚼、顎機能の変化と治療法について学び、歯科衛生業務の役割について理解する。</p> <p>口腔外科学 口腔・顔面領域の疾患の特徴、また病態と治療法について学び、歯科衛生業務の役割について理解する。</p> <p>歯科麻酔学 麻酔の種類・効果・全身への影響についての知識を得る。また、AEDの取り扱い使用方法を習得する。</p> <p>矯正歯科学 不正咬合の分類や定義・特徴・治療の流れを理解し、歯科衛生士の役割を理解する。</p> <p>小児歯科学 小児の心身・顔面の発育について正しく理解し、患者対応ができる力を養う。</p> <p>歯科放射線学 エックス線撮影の方法とその原理について学習する。また、撮影準備・フィルム管理について理解する。</p> <p>歯科診療補助論Ⅰ 診療の補助をするために、治療の流れを理解する。器材の滅菌管理や歯科材料の取り扱いについて学ぶ。</p> <p>臨地実習Ⅰ・Ⅱ 高齢者・幼児の全身的特徴と、口腔機能について理解し、それぞれのライフステージにあった指導案を作成・実施する方法を学ぶ。</p> <p>情報処理概論 パソコンの基本的操作、Excelを使った表計算・データ管理について学ぶ。</p> <p>生物学 ヒトの体の成り立ちや働きを探索し、生命化学のさまざまな分野について知識を深める。</p> <p>接遇マナー 職場で必要となる言葉遣い、医療現場でのコミュニケーションのあり方について学ぶ。</p> <p>総合演習 予防処置・保健指導の総合的演習を行い実践的な患者対応力を養う。</p>
カリキュラム	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	前期末試験	後期末試験	
スケジュール	<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ボウリング大会</p> <p>7月 歯科メーカーのセミナー</p> <p>8月 夏休み</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 校内歯科保健指導 スポーツ大会 小学校歯科保健指導</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 歯科特別講義 学びフェス 春休み</p>	<p>5月 臨床実習Ⅰ</p> <p>6月 集団歯科保健指導訪問 臨地実習Ⅰ</p> <p>7月 歯科メーカーのセミナー</p> <p>8月 宣誓式 夏休み</p> <p>9月 臨床実習Ⅱ</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 スポーツ大会 小学校歯科保健指導</p> <p>12月 冬休み</p> <p>2月 歯科特別講義 学びフェス 春休み 就職研修 校内合同 企業セミナー</p>	<p>4月 臨床実習Ⅲ</p> <p>7月 歯科メーカーのセミナー 市町村保健センター学習 臨地実習Ⅱ</p> <p>8月 夏休み</p> <p>10月 防災訓練 学園祭</p> <p>11月 臨床実習Ⅳ</p> <p>12月 スポーツ大会</p> <p>2月 冬休み</p> <p>3月 国家試験対策 学びフェス 歯科特別講義 春休み 歯科衛生士 国家試験受験 卒業式</p>				